

中小企業・小規模事業者 300社

Message

経済産業大臣 齋藤 健氏

まず、何よりも本日受賞された皆さま、誠にありがとうございます。心からお祝いを申し上げます。

昨年、中小企業の業況判断DIは全産業で約30年ぶりの高水準を記録するなど、明るい兆しが見られました。しかしながら、物価高や、エネルギー価格の高騰、構造的な人手不足、グリーン・トランスフォーメーション(GX)、デジタル変革(DX)などの事業環境の変化など、中小企業の皆さまは引き続き厳しい状況にあります。

その中でも今回、このような状況にもあきらまず新たなチャレンジに努める皆さまを「はばたく中小企業・小規模事業者300社」として決定いたしました。重ねて皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

今回は、「事業再構築・生産性向上」「海外展開」「GX」「DX」「一人の投資・環境整備」の5分野から選定しております。

わが国のイノベーションを支える取り組み、海外での積極的な販路開拓、省エネや脱炭素化に貢献する取り組み、データやデジタル技術の活用、多様な人材活用といった

日本企業における「中小企業・小規模事業者」の割合は9割を超える。わが国の産業と地域経済の根幹であり、雇用を創出する重要な存在だ。一方で労働力不足や次世代への事業承継など、さまざまな課題に直面している企業も多い。そのような中、経済産業省および中小企業庁はさまざまな分野で力強く事業変革や新規事業に果敢に挑戦し、活躍が期待できる中小企業・小規模事業者300社を選定し、表彰事業を行っている。

ここでは、2023年度に表彰された企業の中から、独自技術やアイデアを磨き、将来の飛躍が期待される企業を紹介する。



働く環境の整備など、さまざまな分野で活躍しているわが国を代表する方々が選ばれております。まさに、明日に向かってはばたくおられる皆さまであり、経済産業大臣として、誇りに感じます。

地域経済を支える中小一顕彰



はばたく中小企業・小規模事業者300社授賞式 (3月14日)

独自アイデア・技術で果敢に挑戦

今回の受賞を契機として、今後国内外の中小企業の模範として、力強く活躍いただくことを期待しております。

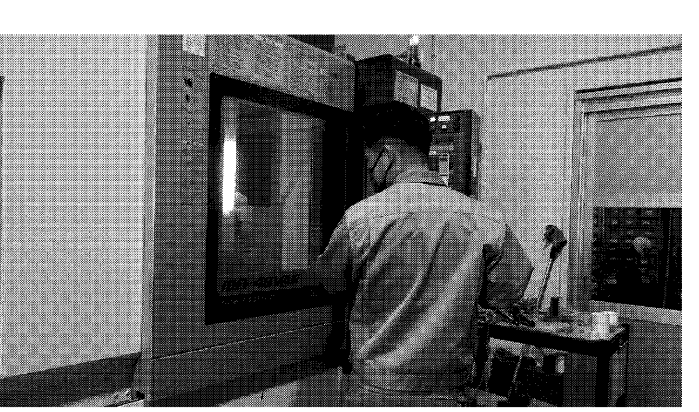
またこのたび、新たに作成したロゴは、日の丸を象徴する丸に、未来を世界へはばたく羽をイメージし、組み合わせられています。受賞された皆さまを代表し、日本経済の未来へはばたくような発展をしてほしいという願いが込められています。

結び、明るい兆しも見られる今こそ、大転換の絶好の機会です。皆さまに、本日表彰された皆さまは厳しい状況の中、各分野で果敢に挑戦し、御自身が直面した課題を独自のアイデアや技術で解決し、成果を出された方々かと思えます。経済産業省としても、引き続き中小企業の前向きな取り組みを後押ししてまいります。

また皆さまのすばらしい取り組みが各地で課題を抱える中小企業の課題解決の気付きとなり、日本の中小企業全体がさらに力強く飛躍していただくことを心より祈念いたします。

(3月14日に開催された授賞式あいさつより一部抜粋)

事業再構築・生産性向上分野



精密部品加工で高い技術力を発揮

精密部品の総合切削加工を行う大志工業は、半導体や医療、インフラ関連など幅広い分野で高い技術力を発揮する。近年は小物の標準加工に加え、多品種小ロットにも対応している。受賞に際し「コロナ禍で落ち込む企業が多かった中、積極的な設備投資や新分野への挑戦し、業績が好調となった」と高い評価を得た。

国や東京都などの補助金を活用し、ファナック製工作機械「ロボドリル」のほか、数

価値制御(NC)旋盤3次元測定機などを導入。200坪規模の第3工場に年間2万台以上の設備投資を継続。新規事業への挑戦や検査能力の向上を後押しした。同社社員の平均年齢は30~40歳と製造業の中では比較的若い。今後は積極的に20代の採用を強化する。若手の確保が喫緊の課題となっている。今後は新たな設備に対応できる人材を育成し、「ワンチーム」で事業に取り組む。

大志工業株式会社
TEL : 03-3735-6761 FAX : 03-3734-6389
<https://e-taishi.co.jp>

事業再構築・生産性向上分野



人と環境が共生する循環型社会実現を目指す

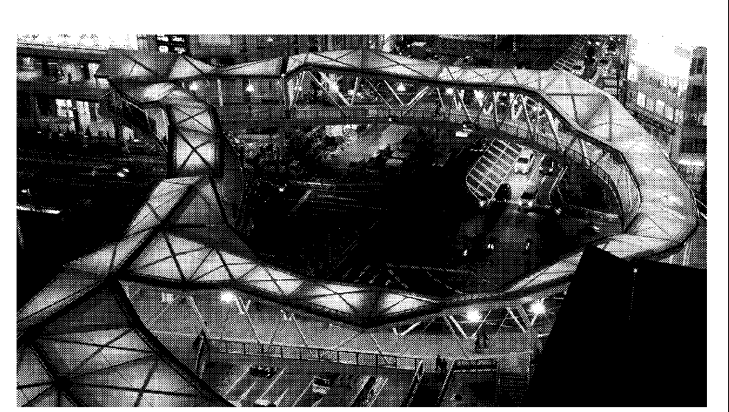
ベストトレーディングは、「原点を超えて未来へ」という経営理念を軸として、経営理念と事業を通じて人々に幸せを届けることを目指している。24年前に開始したリサイクル事業では、自動販売機由来のペットボトル、缶、ビンや、紙パックなどの資源回収事業を手がけている。

2020年に就任した堀内健司社長は、サステナブルファッションの流行が世界で注目されていることに着目し、日本製中古衣料を再商品化し、海外へ販

売する新事業を立ち上げた。事業再構築補助金を活用し、第3工場を建て替え、梱包用ラベリング機を導入。障がい者の雇用も積極的に進め、就労継続支援A型事業所を年内に開設予定。中古衣料リサイクル事業の開始後、雇用する障がい者は16人から25人へと増加。責任ある仕事を任せて就業方向を支援する。既存事業と新事業を成長させ、人と環境が共生する循環型社会実現に貢献していく。

ベストトレーディング株式会社
TEL : 046-297-5337 FAX : 046-297-5338
<https://best-trading.co.jp/>

事業再構築・生産性向上部門



大阪・天王寺駅にある「阿倍野歩道橋」で膜構造建築物が採用された

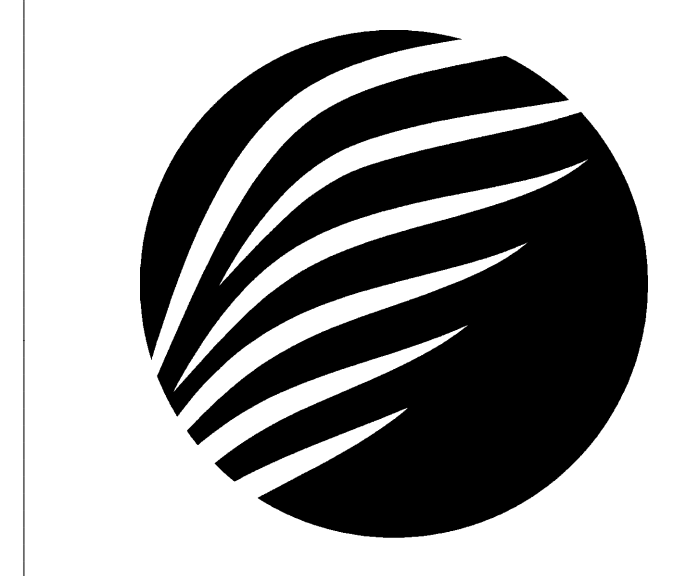
山口産業は倉庫や駅舎、スタジアム、公共施設、シエラターなどテナント素材で顧客の要望に沿ってカスタマイズできる大型建築物の膜構造建築物の総合メーカ。近年では、グランピングのドーム型テント、牛舎、陸上養殖施設などさまざまな分野で事業領域を拡大している。デジタル技術も積極的に導入し、不安定な世界情勢による資材価格の高騰や新型コロナウイルス禍、人手不足などの課題に対応するためデジ

タル変革(DX)推進を加速し、経済産業省の「DXセレクトション」では準グランプリを獲得。

社会課題解決にも積極的に取り組み、自社案件をモデルケースにカーボンフットプリントによるCO₂排出量の数値化を実施。膜屋根が金属屋根より大幅にCO₂削減できることを立証するなど、建築分野で強く求められているCO₂排出量削減を目指している。

山口産業株式会社
TEL : 0952-74-2525 FAX : 0952-74-2527
<https://membry.jp/>

変革・新規事業 活躍に期待



はばたく
中小企業・小規模事業者
300社

DX分野



機械稼働率向上を追求し、機能的な工場環境を整備

サンフウ精密は工作機械をはじめ、航空機、印刷機械などの部品加工および一部組み立てを手がけている。表彰にはDX分野の「機械稼働率向上」の表彰による生産性の向上が評価され、選定された。

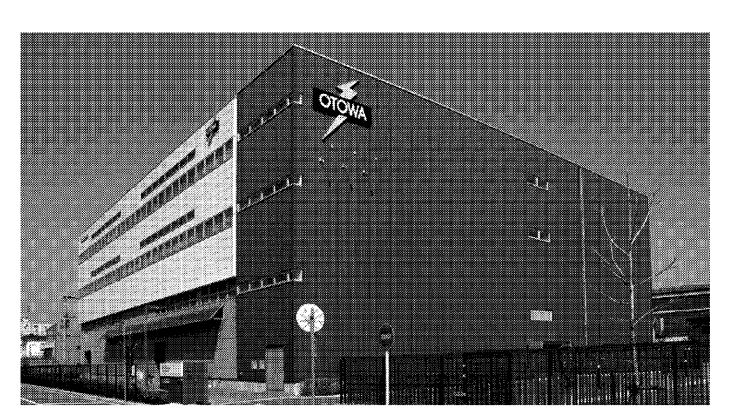
同社は多品種少量生産のため、加工時間が違う製品同士をいかにうまく組み合わせるか、あるいは加工工程を付加して、機械を効率的に稼働させていくかが重要な課題となっている。

この解決のため、機械の加工時間をリアルタイムで取得するシステムを構築し、過去のデータや設備のメーカーがバラバラなため、市販システムだけでは対応が難しくなっていた。そこで市販システムを改造し、メーカーや年式を問わず稼働時間を取得する形で、生産改善を日々行っている。

今後、生産管理システムと連携を行い、さらに高度なシステムへと進化させていく構えである。

サンフウ精密株式会社
TEL : 023-665-5651 FAX : 023-665-5881
<https://sanfu-seimitu.com/>

海外展開分野



国際活動に力を入れる

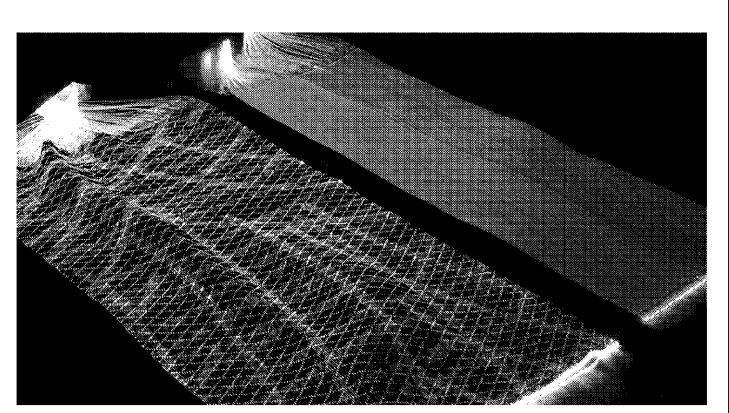
音羽電機工業は雷サージ対策製品(避雷器)の設計・開発・生産からコンサルティングや受託試験、落雷調査報告書発行サービスなどを提供する日本で唯一の雷対策専門メーカーである。

避雷器は避雷針とは異なり、落雷によって近傍で生じた異常電圧が電源線を通して建物内に侵入するのを防ぐ製品。同社の避雷器は電力から鉄道、通信などのインフラ産業、工場やオフィス、一般家庭まで多岐に使用されている。

近年では世界的な気候変動によって、数年前から雷の発生しやすくなった国が雷被害に悩んだり、雷対策を施しているも間違いない。このように被害が増大しているため、この観点からも同社は海外で雷に悩んでいる国々や人々への国際活動に注力。国際協力機構(JICA)とのパートナーシップのもと、途上国での国連の持続可能な開発目標(SDGs)達成に取り組んでいる。

音羽電機工業株式会社
TEL : 06-6429-3541 FAX : 06-6426-0535
<https://www.otowadenki.co.jp>

事業再構築・生産性向上分野



光る織物「LightWeave」

繊維王国である福井県にあって、自動車の内装用生地や繊維を手がける大宮。自動車内装材の開発と販路開拓を進め、現在は国内自動車メーカーの幅広い車種に採用されており、その開発力・品質において大きな信頼を得られるまでになった。今年3月には経済産業省の「次世代を担う繊維企業100選」に選定され、文字通り繊維業界を担っていく存在として期待されている。

近年では繊維産業界の「関西ものづくり新撰2021」で最優秀賞に選定された、世界に先駆けて開発した光る織物「LightWeave」の事業化に力を入れている。

LightWeaveは織物の表面全体がデザインに合わせて発光する織物。近未来に向けた新しい自動車内装材として開発された。近い将来には量産型の自動車に搭載される予定だ。その意匠性・機能性を生かしてインテリアなどにも販路を広げている。

大喜株式会社
TEL : 0776-66-3200 FAX : 0776-66-3202
<https://daikiweb.com/>

事業再構築・生産性向上分野



半導体技術のイノベーションに貢献

アスリートFAは業界以来、半導体後工程製造装置および工場自動化設備の開発・設計・製造を手がける。複数の特許も出願し、多くの要素技術を権利化している。コア技術の一つであるマイクロボール搭載技術(電子部品の微小電極形成)は、マイクロボールマウンタ装置(検査リペア含む)に装備され、最先端半導体製造工程で応用されている。

社名の「FA」はファクトリー・オートメーションと、フューチャー・アスリートの意味が込められており、経営理念の「未来へつなぐ技術の創造」にある通り、常に創造していく会社を目指している。人の代わりにはく設備と人でできない作業を担う設備があるが、同社はその両方のニーズに答える。創業35周年を迎え今更なる戦略を経営に生かしていく。半導体技術のイノベーションに貢献しながら、自らの環境目標を設定するなど、さらなる成長を目指している。

アスリートFA株式会社
TEL : 0266-53-3369 FAX : 0266-58-1755
<https://www.athlete-fa.jp/>

